

ボランティア選挙の力を もつと大きなものに

春の統一地方選では本当にお世話になりました。前回の得票数には及ばなかったものの、激戦の中、二八四五票を得て上位で当選させていただきました。今回のニュースでは、選挙戦の最中から六月議会終了までに感じたことをご報告させていただきます。

ボランティア選挙の力

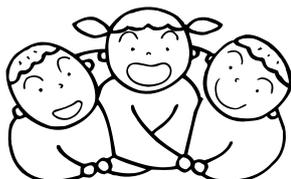
「あなたは大丈夫でしょう」

前回の結果（四四一五票）があまりにも良すぎたせいか、選挙が終わるまで何人もの方にこの様に言われてとても不安でしたが、この不安を解消してくれたのが、皆

ご協力をいただきました。

「伊勢さんに議員

になって欲しいというだけじゃない。いわて競馬問題とか、納得できないことを放置しておか



さんの応援です。電話かけや宣伝カーへの乗車、事務、カンパなど全てにおいて、前回選挙を上回るために普通の市民一人一人が選挙に参加するボランティア選挙を広

事務所での電話かけ風景



めて行かなければならない、と公言してきましたが、今回の選挙でその想いは確信に変わりました。皆さんを裏切ることのない様、選挙戦で訴えたことに取り組んで行きたいと肝に銘じています。

『議会改革フォーラム』から『改革』へ、新会派を結成

当選後、何人かの



新人議員さんとお会いして、私の所属する会派『議会改革

フォーラム』に参加をしてくれるよう会派の趣旨などをお話したのですが、幾人かの方から「いくつかの会派から説明を受けたが、よく解らない。議長選挙のことや、市議会でのポストについて言われたのだけれど、それはどういうことですか？」と質問を受けました。彼ら曰く「議会の主導権争いの道具になるのは本意。私たちが関心を持っているのは、公約を実現することと、市議会をもつと市民のためのものにする事です」。全くもつともな意見だと思いましたが。議会改革フォーラムの皆さん

盛岡市議会議員

いせ志穂 (市民会議)

事務所 盛岡市青山3-29-4 〒020-0133

電話・FAX 645-8510

自宅 盛岡市前九年1-9-26 〒020-0127

http://ise.nahan.jp/ E-mail:ise@nahan.jp



消えた年金取り戻そう 参院選 与野党逆転!

『やったふり』 国会を許すな

今国会の審議に、私は大変憤りを感じています。『消えた年金問題』にしても、三千万件の国民年金について確認困難なことが解りましたし『天下り規制』にしても、天下りのための人材派遣機構を新設するということ。安倍内閣のやり方は、とにかく選挙前に対策をとったふりをしようという姿勢が見え見えます。

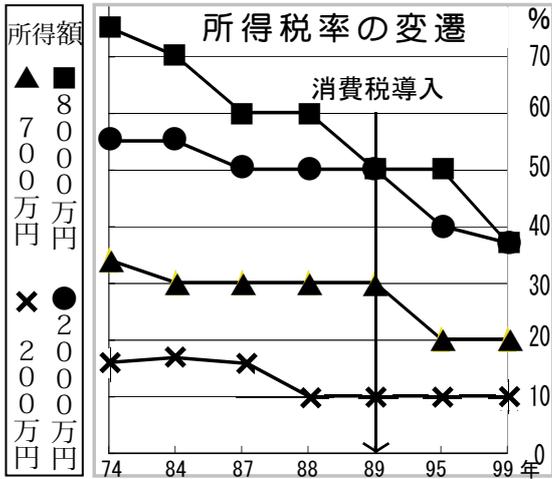


国会の報道に接していて「誰のために政治をやっているんだ!」と何度怒鳴りたくなったことか。国政を変えなければ生活は変わらない

「収入が増えていないのに、なぜこんなに税金が上がるんだ?」

数年前から何度この様な質問をされたでしょうか。配偶者特別控除の廃止、高齢者控除の廃止、定率減税の廃止、年金給付額の減少…安倍首相にはこの様な声が聞けないのでしょうか。

盛岡市議会でも、市民税や健康保険税、介護保険についての論議の中で、困窮している人たちに對して救済ができないのかと訴えて来ましたがなしのつぶて。そもそも



も、それだけの財源がありません。大手企業の業績は上向きになっているのに加えて、高額所得者や株取引には減税がされている(グライフ参照)のですから、国には社会保障の財源がないわけではありませぬ。現政権が市民の生活を考えていないだけなのです。

野党が「だらしない」からこそポランテティア選挙での勝利を

私も野党はだらしないと思うことがたびたびあります。任せておくだけでは駄目だと痛感しているからこそ、外から注文をつけ、励ましあるいは尻をたたき、私たちが自身が知恵を出し労力を使って参院選に勝つことができれば、私たちの生活に役立つ政治を作り出す第一歩になると思うのです。精一杯頑張るつもりです。皆さんも一緒に取り組んでくださるようお願いいたします

◎『消えた年金』について

盛岡では電算化の元データである紙台帳を処分していない。公開の申し出があれば、社会保険庁と相談の上対処することのこと。

◎館坂橋の自転車走行レーン



改修後、車道の片側に出来た自転車走行レーンが両方向通行可能になっているのは、橋を渡った後の右側通行を助長するのでは、と質問した

が、道交法上は間違いではないとのこと、はっきりしない答弁。質問後数日してから行って見たら両方向通行可の矢印が消されていた。…はて?

◎こども病院周辺の環境について

「こども病院の前が資材置場になつており騒音がする。問題ではないか」という市民からの訴えがあり質問。ここは市街化調整区域で騒音等の規制はないが、許可さ

6月議会
で質問
を行った

で、事業主と話し合うとのこと。

議会制度検討委員会報告 その1 政務調査費の不適切な支出について

市政報告会の参加者へ飲食を提供していたなど、政務調査費に不適切な支出があったことから、6月15日、議長の諮問機関として議会制度検討委員会がつくられました。委員会はまず、今回の政務調査費問題の解決の方法を検討し、使途基準を明確にすることから始め、その後、報酬・費用弁償・定数・海外視察など、議会に関わる諸課題に取り組みます。私は副委員長になりました。

不明朗な支出が552件

第一回目の委員会で25日の二回目までに各会派でここ5年分(保存の義務がある)の政務調査費を見直して来るよう申し合わせをしていたのですが、不明朗と思える支出が552件、約4592万円分申告されました。

不明朗な支出の概要

- 支払証明書処理(領収書なし)
- 研修や視察の報告書、議会報告や備品の保証書などの未添付
- 視察や市政報告会の際の飲食費
- 事務所の賃料を示す書類がない
- 個人の領収書が紛れ込んでいた

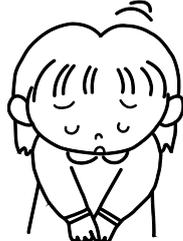
がい起きてきたことですが、研修報告書の提出がされていければ事前に気付いたことでした。誠に申し訳ありません。余分に計上した、約1万6000円は返還をさせていただきます。と思っています。

その他にも、添付書類を付けて報告した方が良かったものなど、いくつかの不備がありました。重ねてお詫びいたします。

もっと議会の情報公開を

今後、返還の必要性や問題点を精査した上で、9月議会開催までに使途基準などを決定する予定ですが、一番大切なことは議会の情報公開をさらに進めていくことだと考えます。○二年からの領収書添付の義務づけがされていたので今回、不適切な支出に気づくことが出来ました。批判にさらされてもご意見をお聞かせ下さい。

議会議務局長



さんと一緒に見直したところ、○四年度に会派の議員が参加した研修で、3人分の宿泊費を1人分として計上していたものが見つかりました。勘ち



お手伝いください

いせ志穂事務所と市民会議はボランティアとカンパで運営されています。このニュースを知人に見せてください。ポスティングなどお手伝いいただける方は、ぜひご協力をお願いします。

カンパのお願い



私たちの生活を考えると国政を変えなければならないと思い、参院選での政権与党過半数割れを目指して、ボランティア選挙で闘う野党や無所属候補を勝手連的に支援しています。このご時世大変心苦しいお願いですが、カンパもよろしくお願いします。

郵便振替口座 02230-8-52327 伊勢志穂